

平成28年度 九州運輸局交通環境対策アクションプラン

〔概要版〕

九州運輸局



運輸と観光で九州の元気を創ります





平成28年度 九州運輸局交通環境対策アクションプラン〔概要版〕

九州運輸局では、地球温暖化をはじめとする今日の環境問題に対し、交通環境対策を推進しておりますが、具体的な施策を明らかにし、総合的かつ一体的に取り組むを進めていくことを目的として、毎年、「九州運輸局交通環境対策アクションプラン」を策定しています。

地球温暖化対策に対する取組

○ 自動車交通対策

二酸化炭素排出量を削減するため、電気自動車、CNG車、超小型モビリティなどの低公害車の導入を促進します。

◆低公害車の普及 ◆事業用低公害車バス・タクシー・トラックの導入促進 ◆鉄道の連続立体交差化事業

○ 環境負荷の小さい交通体系の構築

物流分野においては、CO2排出削減効果が高い輸送機関への転換を促進します。

◆低炭素型物流の推進 ◆内航海運の省エネ・効率化 ◆旅客フェリー・内航RORO船の利用促進に向けた取組支援 ◆港湾物流効率化

環境負荷の少ない公共交通機関の利用促進等を図り、地域公共交通の確保維持やバリアフリー化を推進します。

◆鉄軌道の整備促進等 ◆環境的に持続可能な交通(EST)事業の推進 ◆交通バリアフリー施策の推進 ◆交通エコロジー教室の開催 ◆ICカード乗車券の導入促進 ◆公共交通確保維持改善 ◆エコ通勤の推進 ◆輸送分野におけるエネルギー使用の合理化の推進 ◆グリーン経営の推進 ◆エコドライブの普及促進 ◆公共交通機関の利用促進 ◆省エネ促進フォーラム



鉄道コンテナ施設等見学会の開催



バリアフリー教室の開催



交通エコロジー教室の開催



グリーン経営推進講習会の開催



省エネ促進フォーラムの開催

循環型社会の形成に向けた取組

○ 循環型社会の実現のために、自動車リサイクル及びFRP船リサイクルに積極的に取り組めます。

◆自動車登録関係業務の円滑な実施 ◆自動車整備事業者における対応 ◆FRP船廃船処理対策の推進



環境に優しい自動車整備事業等表彰

平成28年度 九州運輸局交通環境対策アクションプラン〔概要版〕

海洋汚染対策

○ 海難事故等による海洋汚染を防止するため、海上交通監査やポートステートコントロールにより、船舶の安全運航等の指導を強化します。
また、「船舶油濁損害賠償保障法」に基づき、船主責任保険契約締結の有無の事前審査を行うことで、その実効性を担保するとともに、外国船舶に対する立入検査を積極的に行います。

- ◆危険物運送船の立入検査 ◆外国船舶に対する海洋汚染防止設備等に関する立入検査(ポート・ステート・コントロール)の実施
- ◆放置座礁船対策



ポート・ステート・コントロールの実施

不正改造車対策の推進

○ 交通事故発生件数や自動車交通による大気汚染の状況は依然として厳しく、不正改造車による暴走行為や過積載等は、安全を脅かし道路交通の秩序を乱すとともに、排出ガスによる大気汚染、騒音等の環境悪化の要因となっており、放置できない状況になっています。

整備命令や使用停止処分だけでなく自動車ユーザーや整備事業者等に対し安全性に対する認識の重要性を啓発し、不正改造車排除運動を推進します。



環境保全・交通バリアフリー等表彰の実施

○ 環境負荷の少ない事業経営及び環境保全又は交通バリアフリー化等に特に優れた取り組みを行っている事業者等を表彰しています。



環境保全表彰



交通バリアフリー表彰

九州運輸局の率先的な取組

○ 交通における地球温暖化防止対策の一つとして、九州運輸局自ら次の取り組みを行います。

- ◆マイカー及び官用車におけるエコドライブの実施 ◆官用車ノーカーデーの実施 ◆ノーマイカーデーの実施
- ◆エコ通勤優良事業所認定の取組内容とりまとめ及び更新

